

女子美と学生を応援する  
保護者と教職員の会  
二ヶの会

2021 SPRING  
第20号  
news letter

活動報告 | 会長挨拶・学長挨拶・役員感想

お知らせ | オンライン総会・懇談会のご案内

PICK UP | 各専攻・領域・コース後期授業の様子

学生生活 | 女子美祭・五美大展・JOSHIBISION・卒業制作展

美 Nike



## 会長挨拶

保護者の皆様、お嬢様のご入学、ご進級おめでとうございます。

コロナ禍の脅威は依然予断を許さない状況ですが、春の訪れと共に収束に向け明るい兆しも少しずつ見えてきたように思います。本学におきましても、創立以来120年にわたる長い歴史の中で建学の精神たる「芸術による女性の自立」を胸に数多くの困難を乗り越えてきた女子美生達のように、我が子達も新しい時代を切り拓いていってくれるようお願い、ニケの会も積極的に支援して参りたいと存じます。引き続き皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年度ニケの会 会長 田中 賢仁(デザイン・工芸学科ヴィジュアルデザイン専攻保護者)

## 学長挨拶

ニケの会の皆様、日頃より本学の運営に対し、ご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。この1年を振り返りますとコロナ感染症対策に始まり、現在も緊急事態宣言下の中で迎える学位授与式、入学式および新年度の準備など、これまでに経験のない取り組みが続きます。時は止まりません。本学ではオンライン授業、ハイブリット型授業はもちろんのこと、オンラインによる女子美祭、5美大展、卒業制作展、修了制作展など新しい試みを教職員協働により積み上げてまいりました。また、学生たちの力作が並んだ展覧会では大きな反響もいただき、学生の逞しさ、女子美力に元気を

もらうことも多々ありました。新年度に向けてさらに環境整備に努め、教育の質を高めていきたいと思っております。

各地で開催される懇談会は、地域の特性や学生個々に関するお話を伺える貴重な機会と捉え、教職員一同、積極的に参加してまいりましたが、昨年は残念ながら開催を見送ることとなりました。コロナウイルス感染症の終息、ワクチンの効果などから懇談会が再び開催されますことを心より願うとともに、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

女子美術大学・女子美術大学短期大学部 学長 小倉 文子

## お知らせ

### 総会・教員との懇談会

昨年は、コロナの影響で開催ができませんでしたが、2021年度はオンラインによる開催を予定しています。

会場

オンライン(Zoom)開催

日程

2021年6月5日(土)

総会 13:00～

女子美術大学ニケの会の活動についてご報告し、今後の計画等をご審議いただきます。新入生・在学生の保護者の皆様どなたでもご参加できます。

問合せ・キャンセル ニケの会事務局(校友室)

☎ 042-778-6111 FAX 042-778-6637

✉ nikenokai@venus.joshihi.jp

お知らせの最新情報はニケの会HPをご覧ください。

<http://www.pcs.co.jp/nike/>

WEB申込みフォーム

<https://forms.gle/QnP7tZs1tFM9HnXs5>



←申込み  
QRコード

申込み締切 2021年5月22日(土)17時

教員との懇談会 14:00～

新入生の保護者の皆様にとっては、美術大学での学生生活が良くわかり不安解消の一助になることと思っております。昨年度は、入学式や他のイベントも中止となり、キャンパスに足を運ぶこともなく不安なまま過ごした学生さんも多くいらっしゃいます。保護者の皆様は、そんなお嬢様のサポートをされていらしたと存じます。新2年生の保護者の方々にも是非ご参加いただきたくお願いいたします。

# 学科・専攻別オンライン懇談会

2019年度まで開催の各地区での懇談会に代わり、学科・専攻別(美術学科、デザイン・工芸学科、アート・デザイン表現学科、短期大学部)のオンライン懇談会を6月以降順次開催予定です。詳細は決まり次第お知らせいたしますので、参加希望の方、興味のある方は、下記のフォームまたはQRコードにて申し込みください。ご登録いただいた方には、決まり次第、メールにてご案内いたします。



←申込み  
QRコード

WEB申込みフォーム

<https://forms.gle/h7WhNnU6mnXwt1KFA>

## 活動報告

ニケの会で予定していた「総会」「教員との懇談会」地方での懇談会などのイベントは、全て中止となってしまいました。女子美祭がオンライン開催になり、10年以上続けてきたニケカフェも中止です。役員や校友室では、ニケの会として何ができるかをオンライン役員会で検討した結果、学生に対して、少しでも手助けになればという気持ちから、各研究室への消毒液や、非接触型体温計の配布を行いました。



1年間ずっと我慢を強いられてきた卒業生には、Jノートやマスクケースとして使用できるニケの会オリジナルチケットケースを「メッセージ」を添えてプレゼントしました。また、本学の創立120周年記念事業募金に対し、ニケの会より、120万円の寄付を行いました。



## ニケの会役員 としての感想

コロナを知るにつれ徐々に心に余裕ができ新しい生活様式にも馴染んできました。今年こそは感染対策を講じての対面役員会、美祭でのニケカフェ開催を期待します。ニケの会は学生皆さまの応援団です。かけがいのない日々を有意義にそして大切にお過ごしください。

副会長 杉本 好重

今迄ニケの会役員をさせていただいた中で、一番心に残る活動は、有意義で楽しかった、「稲木先生と行く鎌倉散策ツアー」です。昨年は活動の中止が続きましたが、またこのようなツアー企画を出来る日が来ることを望みます。

会計 吉田 眞理

オンラインで役員会を開催する等、大きく変化を要求された1年でした。しかし、変化する事で進化のヒントをつかみました。学生の皆さまにも、限られた環境の中でこそ得られた成長があると信じています。

副会長 中村 澄子

ニケの会では保護者の皆様にメールアドレスのご登録をお願いしています。この強力なネットワークの構築でより多くの方と身近に繋がり、新たな可能性にチャレンジできるのではないかと思います。

庶務・会計監査 遠藤 謙

女子美生の皆様、入学、進級おめでとうございます。女子美は世界に誇る女子の美術大学です。コロナ禍ですが、健康に留意して無限大の可能性を信じてチャレンジしてください。

庶務・会計監査 白井 三映子

コロナ禍のリモート会議は、娘に色々教わりながら参加しましたが、思うようにお役に立てず、反省しております。しかし、かえって学生さんを応援したい!という気持ちが募る一年でした。この経験を糧に、来年度はより一層頑張ります。

庶務 円満字 千代佳

昨年度は、まさかの自粛で入学式を初めとする楽しい恒例行事への参加&活動がままならず、毎月のオンライン役員会を楽しみとする日々でしたが、ニケの会の役員だからこそ味わえる大学&学生達とのステキな時間をあらためて思う感慨深い1年にもなりました。以前のようにハロウィン仮装して、ニケカフェ限定女子美どら焼き&サブレ等々を声高らかに販売できる、いつもの女子美祭&行事活動が早く復活しますように。

庶務・会計 山口 則子



美術  
学科 洋画専攻  
mixed-color.com



昨秋10月28日、洋画専攻の1年生が相模原キャンパスに集まりました。待ちに待った対面授業の開始です。進級制作では熱のこもった作品がたくさん制作され、教員も驚くほどの1年生パワーが教室中にあふれました。授業の様子は洋画研究室のInstagramでぜひご覧ください。  
<https://www.instagram.com/joshibiyoga/>

デザイン・  
工芸学科 ヴィジュアル  
デザイン専攻  
www.joshibi.net/dc/visual



特別講師として2年生の授業にグラフィックデザイナーの大原大次郎さんをオンライン授業に迎えました。線とは何か?大原さんが普段から模索されている線へのアプローチの方法をワークショップ形式で伺いました。学生たちも刺激を受け、コロナ禍であっても意欲的な面白い作品が数多くみられました。

デザイン・  
工芸学科 プロダクトデザイン専攻  
joshibi-product.com



1年生対象に対面・オンライン併用の交流イベントを開催しました。工房見学と自己紹介を行い、現地参加と自宅参加の垣根をこえて皆が多くのことを得た時間となりました。一足先に専攻オリジナルノベルティを手にした学生たちからは笑顔が見られ盛況に終わりました。

美術  
学科 日本画専攻  
www.joshibi.net/nihonga



日本画専攻2年生では『個展を想定した制作』として、テンペラで用いる石膏下地・書院造の格天井を飾った板下地・日頃の制作で親しんだ和紙という異なる3種類の基底材を用いて、個展会場をイメージし、テーマを据えて日本画制作に挑戦しました。洋の東西を問わず世界中で使われてきた描き味の違う下地の違いに触れる貴重な時間となりました。意欲作が多数生まれたので、展示が実現して、多くの方々に観てもらえることを願っています。



美術  
学科 立体アート専攻  
www.s-art-joshibi.info



4年生の卒業制作作品の撮影が1月下旬に行われました。今年度は、感染症対策を取り制限の多い中での制作となりましたが、各々が自分自身と向き合い工夫し集大成となる作品を作り上げました。そのような作品が作品集という形で手元に残ることは、卒業後の活動において大きな糧となることでしょう。

美術  
学科 美術教育専攻  
www.joshibi.net/kyoiku



2年生は後期にバスケットリーの授業を行いました。バスケットリーは一般にカゴやカゴ作りの方法を指しますが、広義には自然の素材を用いて想像的な作品制作を行う繊維芸術の一分野となります。まずは基礎的な編み方、素材と構造の理解からはじまり、最終的には各自でテーマを決定し、作品制作を行うまでになりました。

美術  
学科 芸術文化専攻  
www.joshibi.net/cac



2年生が毎年行っているラフバラ大学との共同プロジェクトであるポストカード展ですが、昨年度まで参加対象者は、相模原キャンパスの学生のみでした。今年度はオンラインでの説明会となった為、杉並キャンパスの学生も含めてポストカードの募集をしました。学生たちもオンライン開催は初めての為、新たな刺激を受けていました。

デザイン・  
工芸学科 工芸専攻  
joshibi-crafts.net



特別招聘教授 館鼻則孝先生 特別授業  
世界のファッションリーダー・レディーガガの「ヒールレスシューズ」を制作するアーティスト館鼻則孝先生による授業です。これまでの制作活動、日本の伝統工芸やモノづくり、さらに未来のファッションやアートのお話はとても興味深いです。特に毎年の卒業制作講評会は、卒業後の制作の励みとなる有意義な時間です。

デザイン・  
工芸学科 環境デザイン専攻  
kankyo.joshibi.net



環境デザイン専攻3年生11名が、相模原市南区の区制施行10周年記念事業として相模大野駅に設置されたステーションピアノ装飾プロジェクトに参加しました。「いたずら小人のクリスマス演奏会」というテーマを提案し、ツリーと一体感のある装飾を凝らし、希望者はピアノを演奏できるという参加型アート作品となりました。



## 杉並キャンパス

アート・デザイン表現学科 **メディア表現領域**  
www.joshibi.net/media



3年プロジェクト&コラボレーション演習では、ベンチャー企業と共同でユカイなロボットの企画～制作までを全てオンラインで実施しました。メディア表現領域の得意とするデジタルツールを駆逐することでオンラインでもスムーズに行うことが出来、インターネット上で発表し、東京ビッグサイトで現物展示を行いました。

アート・デザイン表現学科 **ヒーリング表現領域**  
www.joshibi-healing.net

横瀬芽実依さんの卒業制作「いちにち」(絵本)



4年の前期では、卒業制作に向けた準備授業「ヒーリング・クリエイション」を通して各自の研究テーマを見つけ、さらに深めてゆきます。後期の「卒業制作」では前期で取り組んだ研究を、ゼミ担当教員のもとで作品化してゆきます。本年度は感染症対策をしっかりと講じた上で、遠隔と対面を併用しながら制作を進めました。

アート・デザイン表現学科 **ファッションテキスタイル表現領域**  
joshibi-ft.com



卒業制作の審査会は感染予防対策を十分に講じた上で、対面に実施しました。例年のようなショー、パフォーマンスなどは行えませんでした。学生たちは作品展示と同時に事前に撮影した画像や動画を提示したことで、明確に作品の意図が伝わる発表となりました。

短大 **美術コース**  
joshibi-tandai.net



1年生の授業「組成」は古典技法を学ぶ授業です。ダビンチやボッティチェリなどの古典絵画のなかから模写をする作品を選び模写を通して絵具やオイルの使用法を学びました。

短大 **デザインコース**  
joshibi-tandai.net



短大デザインコースメディアでは、1年後期にアニメーションの授業があります。メディア表現のひとつとして、作画を行ったり編集ソフトの使い方を覚える等、アニメーション制作技法の基礎を学びます。今年度はデジタルの作画の課題も並行して行い、2年次に向けての大きなスキルアップとなりました。

アート・デザイン表現学科 **アートプロデュース表現領域**  
www.j-ad-ap.com



コロナ禍により入学式が中止となり、毎日の授業もオンライン中心となった新1年生のために、少しでも学生間の交流を深めてもらいたいという思いから、11月8日(日)に新入生歓迎イベントを実施いたしました。当日は小倉学長からのお言葉に続き、本学非常勤講師でピアニストの渋沢百合子先生によるピアノライブを行いました。短い時間でしたが、素敵な音楽とともにお互いの対話を楽しむ貴重な時間となりました。



女子美祭2020 10月23日(金)~25日(日) オンラインのみの開催となりました。

杉並キャンパス ポスター



←短期大学部デザインコースの八木悠里さんの作品

相模原キャンパス ポスター



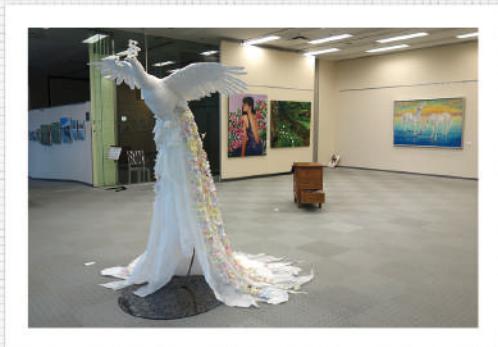
←芸術学部ヴィジュアルデザイン専攻の社内楓花さんの作品

美術教育専攻 卒業制作展「roots」

2021年1月28日(木)~1月30日(土)

町田市民ホール 第2ギャラリーにて開催。

先陣をきって、美術教育専攻の学外展からスタートしました。



女子美術大学短期大学部 デザインコース テキスタイルデザイン卒業・修了制作学外展「ミニチュール展」

2021年2月11日(木)~2月14日(日)

青山 Nine Galleryにて開催。今回は卒業制作のミニチュア版の展示です。



工芸専攻  
卒業・修了制作展 2021  
「C\_未知なる工芸」

2021年2月11日(木)~2月15日(月)

青山 スパイラルガーデンにて開催。

コロナ禍での開催でしたが、例年と変わらないぐらいのご来場の方にご覧いただきました。

Instagram(下記QRコード)からも展覧会の様子をご覧いただけます。



[www.instagram.com/joshibi\\_crafts/](https://www.instagram.com/joshibi_crafts/)

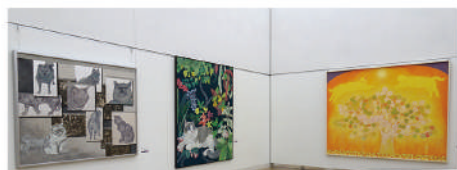




## 東京五美術大学連合卒業・修了制作展

2021年2月20日(土)~2月27日(土)

東京五美術大学(本学、武蔵野美術大学、多摩美術大学、東京造形大学、日本大学芸術学部)の美術系学科による卒業・修了制作展が東京・六本木にある国立新美術館にて開催されました。



↑ Twitterへの投稿で話題になりネットニュースやTV等でも取り上げられた

着色料無使用の『天然石寿司』。

食品ロスをテーマにした芸術学部立体アート専攻はま(@ha\_ma\_73)さんの作品です。

## 会場風景



## JOSHIBISION 2020

女子美術大学  
(大学院、大学、短期大学部)  
学生選抜作品展  
2021年3月2日(火)  
~3月6日(土)

昨年度は、開催直前に中止となり、今回も緊急事態宣言下での開催となりましたが、上野公園内にある東京都美術館において、各専攻より選抜された作品37点が展示されました。

## 2020年度卒業制作/修了制作展

2021年3月12日(金)~14日(日)

杉並キャンパス、相模原キャンパスの3日間の展示を無事終了しました。一部、オンラインでの展示となりましたが、一般のお客様にも作品を見ていただくことができました。





## ご父母・保護者の皆様へ

新入生の保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

お子様のご入学と同時にご父母・保護者の皆様は、女子美術大学ニケの会の会員となりました。

女子美術大学ニケの会とは、全学部にて在籍する学生の父母・保護者と教職員で組織する会で、会員の皆様のご協力を得ながら、さまざまな事業を行っております。

●学生への助成 ●特別聴講 ●年2回会報誌発行 ●会員交流イベント ●懇談会開催 ●ホームページでの情報提供

表紙の写真は「令和2年度学位・修了証書授与式」当日の様子です。毎年、中野サンプラザにて開催してきた学位授与式ですが、昨年は中止となり、コロナ防止対策をした上で、令和2年度の授与式は、それぞれのキャンパスにて、学科ごとに実施しました。同時にオンライン配信も行いました。

### ✉ メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをご登録いただくと、本学のキャリア支援の情報やニケの会の活動のご案内や特別聴講などの情報をいち早くお届けします。ぜひ、ご登録ください。

1

QRコードから  
メール送信



2

登録完了の  
メールアドレスが届く



- 受付完了メールは、メール送信後より3日(土、日・祝日除く)程度かかる場合があります。
- 迷惑メール対策、ドメイン指定受信等を行っている方はメールが受信できるよう、@venus.joshi.jpの登録をお願いいたします。
- ご登録いただきました個人情報につきましては、厳重に管理させていただき、ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。